

12月8日(木) 13時00分～17時00分

1. 食事・水分摂取量の向上を目指したアプローチ
～食事を楽しく食べていただくための取り組み～
2. 開口が難しい患者への苦痛を軽減する口腔ケア
3. HOT 新規導入患者への HOT 定着を目指した個別指導と課題
4. 日中の離床時間確保を目指して
～個別性に基づく余暇活動の提供～
5. 皮膚が脆弱な患者の新たなスキナーケアの発生の予防
6. パーキンソン病患者の自発的会話に向けた援助
7. 余暇活動に農作業を取り入れることで生活リズムを整える援助
8. 脳出血発症後に意欲低下がある患者の看護
～残存機能を活かした自力での食事摂取を目指して～
9. 自宅退院を目指した排泄支援の取り組み
10. 四肢拘縮のある患者の食事自力摂取に向けた取り組み
11. 食事摂取拒否のある認知症患者への食事援助
12. 長期臥床患者の離床拡大を目指して
～日中の覚醒を促し生活リズムを整える～
13. 感覚性失語がある患者へのアプローチ
～代替的コミュニケーションの確立を目指して～
14. ポータブルトイレでの排泄動作自立を目指して
15. 独居生活に向けた薬の自己管理を目指して
16. 本人のニーズに合わせた日中の覚醒向上を目指した介入
17. 下位操作獲得に向けた排泄支援
～視力低下がある患者へのアプローチ～
18. 失語症のある患者への発語を促す関わり
～離床回数を増やし本人の趣味を取り入れ刺激を与える取り組み～
19. 患者の体動による褥瘡の再発防止を目指して
～患者の感情表出を大切にしたい取り組み～
20. 長期臥床患者の車椅子離床に向けたアプローチ
21. NPPV 装着患者のリフター移乗の導入
22. 尿器にて排尿を行い排尿週間の確立を目指したケア
23. 手指を清潔に保つための援助
24. 失語症患者の実用的なコミュニケーション手段の獲得を目指した援助
25. 在宅復帰に向けた日中の排泄動作自立への援助